桜ヶ丘だより

第31号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2丁目
郵便番号501-3903
電話(0575)22－5688
FAX(0575)23－7089

〈校訓〉
練至進
磨誠取

平成11年度 関高等学校同窓会幹事会開かれる

今年は、隔年おきに開催する総会の間に開く「幹事会」の年に当たります。

5月15日、彩雲館に於いて、53名の各卒回生幹事が出席し開かれました。その経過を簡単にご報告致します。

議事審議に先立って広瀬恒行会長から、県議会や市町議会等で同窓生が盛んに活躍していること、生徒の進学に於いても成果が上がっていて喜んでいること等。体育館の立替や桜ケ丘会館の改修の説明に続き、同窓会名簿を発行するにあたり、益々の情報交換の場として利用してほしいとの挨拶がありました。

学校長（教頭）からは、同窓会には物心両面より支援して戴き感謝しています。具体的には、県総体等に出場する際の激励金・自学自習の場として彩雲館の活用・強歩大会に於ける協力や励ましなどで、生徒は同窓生が支えて下さっていることを感じており、そのつながりが地域連携の一端を担っていると感じているとの言葉がありました。

この後、議長を選任、昨年度の事業報告と会計報告に続き、今年度の事業計画と予算案が満場一致で承認可決されました。

次回の創立90周年記念事業の内容については、活発なご意見を多数頂きました。やり甲斐のある計画の骨格だけでも残したいという気持ちで、報告を終わります。

（宮川　治）

東京支部総会の報告

快晴に恵まれた6月12日、八重洲富士屋ホテルにて、村瀬校長他恩師の安田富士子、奥田正子、日比野邦夫、川崎立夫、奥田清各先生方にも遠路ご出席いただき、第9回東京支部総会が開催されました。

広瀬同窓会長、宮川副会長、山田副会長にもご参加願い、宮川副会長からは関市特産の豪華な景品までも頂いて、親睦は大いに盛り上がり、和気藹々のうちに終了しました。

（高9回　齋藤　剛）

「安桜会」に参加して

関高校出身の県職員210名で「安桜会」が発足して11年目、同窓会支部として2年目を迎えます。

去る2月10日華陽ホテルにおいて、藤田県出納長、加藤下呂病院長、伊佐地、尾藤、両県議、村瀬関高校長の各顧問出席のもと平成10年度総会が盛大に開催されました。

各氏からの挨拶の後、学校長からは最近の関高の様子が説明され、懐かしい思い出話に花が咲き、和やかな一夜を過ごしました。

（坂井敏明）

岐阜支部だより

関高同窓会岐阜支部開催の準備として、去る6月19日、48年ぶりに高3回生が集まり旧交を温めました。岐阜支部の活動のため皆様のご協力をお願いします。

（久米清光）

同窓会総会のお知らせ

平成12年度総会日程決まる

◆日時　平成12年5月28日（日）午前11時より
◆場所　関平安殿　関市池田町148　TEL（〇五七五）二三―二二一八
◆幹事　高10・11回生

どなたでも参加できます。

◆申し込み方法
各学年幹事の方へ、または学校の同窓会事務局へご連絡ください。
●TEL（〇五七五）二二―五六八八
●FAX（〇五七五）二二―五六八九

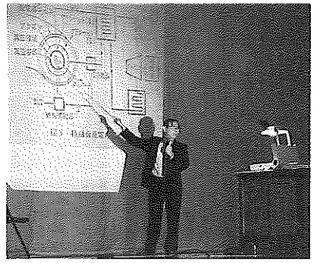
講演「大学で何を学ぶか」

名大教授　岩原弘育氏（高8回）

名古屋大学理工科学総合研究センターの岩原教授に、1・2年生対象に進路指導の一環として講演をお願いしたところ、後輩のためになればと快く承諾していただけ、開催に至りました。

教授の専門は基礎材料科学であり、無機材料化学、電気化学、固体イオニクスに特に明るく、その専門に関するところから科学するおもしろさや大学とはどんなところなのかについて熱く語られました。

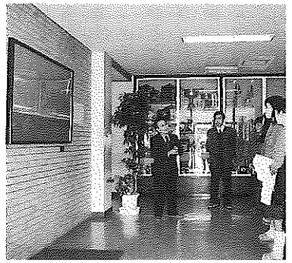
講演後、卒業以来という校内をなつかしそうに回られ、講演料（4万5千円）を同窓会へ寄付していただきました。



山田学先生遺作写真文集「余滴」

病床の先生の念願だった第3写真集が、ご遺族により発行されました。自然の風の動きまでそのまま封じこめた写真の訴えかけるものが心に迫ります。先生の夢だった「雑草植物園」が関高校庭の一隅に出来ないものでしょうか。

油絵「原風景'98」玄関壁面を飾る



高51回生の卒業記念品として、関高に油絵が寄贈され、玄関左壁面に飾られました。高6回生石原ミチオさんの作品で、観る人それぞれの心の眼で味わってほしいと「原風景'98」と命名されました。

卒業生の進路状況

進路指導部　沼波　政信

今春は354名が卒業し、進学311名、再受験者43名という進路状況でした。

経済不況が続く中で、経済的理由からの国公立人気と、就職を意識しての資格志向・安定志向が一層強まりを見せた入試となり、受験人口は減少しながらも、相変わらず厳しい入試となりました。

入学先で見ますと、国公立大90名（含　防衛大1名）、私立大156名、国公立短大17名、私立短大25名、専門学校など23名（含　留学3名）でした。

合格延べ数では、国公立大107名、私立大664名、国公立短大26名、私立短大62名、専門学校など38名でした。難関校・中堅校では、東大1、信州大5、静岡大11、名大8、名工大8、岐阜大24、京大1、大阪大2、神戸大1、奈良女子大1、慶応大5、早稲田大6、同志社大11と合格者を出し、国公立大ではほぼ例年並み、私立大では例年以上によく健闘しました。

同窓会委員の紹介

高51回生（平成11年3月卒業）

1組　仲田　秀治
2組　松岡　暢子
　　清水　孝延
　　今井　奈緒美
3組　石田　素子
　　長屋　享子
4組　◎深川　正悟
　　上野　琴巳
5組　太田　大地
　　田口　裕美
6組　田島　猛
　　古田　美佐子
7組　◎尾藤　望
　　上野　里紗
8組　古田　拓
　　山本　絵美
9組　柴田　超
　　丹羽　香織

（◎印は幹事）

おくやみ

猿渡　実　先生
西村　紀代美　先生
山田　学　先生

ご冥福をお祈りします。

平成10年度同窓職員異動

〔退職〕
教諭（理）武藤　玲子（高13回）

〔転出〕
司書　中村　美紀（高20回）
教諭（国）國居　秀則（高31回）
教諭（英）亀谷みゆき（高37回）

〔転入〕
教諭（国）古山　孝明（高39回）

事務局だより

▼今年から経費節減のため「桜ケ丘だより」を同一住所につき一通を送付することにしました。

▼会員名簿発行は平成12年8月の予定です。㈱サラトより調査用はがきが11月ごろ届きますのでご協力下さい。

▼同窓会便りなど原稿を募集しています。どしどしお寄せ下されば幸いです。

会報委員

佐藤多美子　高女24回
村井　利衛　高女25回
梅田　洋子　高11回
武藤　玲子　高13回
高井奈津子　高14回
金子　満　高15回
平田　和子　高16回